

7月8日定例記者会見事項書

令和8年7月8日（水）午前11時～

本庁舎4階 庁議室

1. 市長からの発表

- (1) 「かがやけ！くらし商品券」の2次販売を行います-----（資料No.1）
- (2) ～中・高校生を対象に保育の仕事の魅力を体感～
わくわく保育所（園）見学ツアーを開催します-----（資料No.2）
- (3) ～市民病院を身近に感じていただくために～
上野総合市民病院 オープンホスピタル職場体験会を開催します---（資料No.3）
- (4) ～安心して働ける職場環境づくりをめざして～
福祉職のための護身術講座を開催します-----（資料No.4）
- (5) 能楽の祖「観阿弥」誕生の地伊賀上野
第43回上野城薪能を開催します-----（資料No.5）

2. その他

- (1) 人権啓発パネル展を開催します-----（資料No.6）
- (2) 伊賀市本庁舎アート情報（7月展示）について-----（資料No.7）

担当連絡先
伊賀市産業農林部産業政策課産業振興係 担当者名：内田、藤森、稲垣 電話番号：0595-22-9669

「かがやけ！くらし商品券」の2次販売を行います

1 発表事項の概要

かがやけ！くらし商品券の二次販売について

2 発表内容

(1) 目的

「かがやけ！くらし商品券」について、販売及び生活支援課の物価高騰支援給付金事業の結果、2,444セットが残数となりましたので、二次販売を行います。

(2) 残数の内訳

販売分 347セット

配布分 2,097セット

計 2,444セット

(3) 対象者

- ①令和8年3月の当初申込をされた方
- ②当初販売の抽選時で2セットから1セットになった方
- ③当初販売で1セット購入済みの方

(4) 販売期間

令和8年7月6日（月）から7月17日（金）まで

午前9時から午後5時まで

(5) 販売場所

伊賀市役所本庁3階産業政策課窓口

(6) 商品券の使用期限

令和8年8月31日（変更なし）

(7) 主催者

伊賀市かがやけ！くらし商品券事業実行委員会

（構成団体：上野商工会議所・伊賀市商工会・伊賀市）

専用ダイヤル 0595-41-1160（平日午前9時～午後5時）

(資料No.2)

担当連絡先
伊賀市健康福祉部 保育幼稚園課保育企画係 担当者名：奥田、山口 岡島、中矢 電話番号：0595-41-0933

～中・高校生を対象に保育の仕事の魅力を体感～
わくわく保育所（園）見学ツアーを開催します

1 発表事項の概要

保育の仕事に関心を持つ中学生・高校生を対象とした「わくわく保育所（園）見学ツアー」を実施します。このツアーでは、市内の保育施設の見学や、実際に子どもたちとのふれあいを通して保育の仕事を見てもらう。

2 発表内容

（1）目的

中高生が保育の仕事に対する理解を深め、将来の進路の一つとして考えてもらうきっかけ作りと、将来的に伊賀市の保育を支える新たな担い手になってもらう。

（2）日時

令和8年8月20日（木） 9時30分～16時30分

（3）場所

集合場所 伊賀市役所 202 会議室

開催場所 伊賀市社会事業協会 みどり保育園 （電話 23-0204）

伊賀市公立保育所（園） さくら保育園（電話 52-0136）

（4）定員

15 名程度

（5）内容

・保育園見学（2 か所）

- 伊賀市保育所（園）幼稚園紹介
- 保育士との座談会
- 制作あそび体験

（6）主催

伊賀市健康福祉部保育幼稚園課 保育企画係 （電話 0595-41-0933）

わくわく 保育所(園)

けん がく 見学ツアー

ほいく しごと きょうみ かんしん ちゅうがくせい こうこうせい
保育の仕事に興味・関心のある中学生と高校生のみなさんへ

ほいく しせつ けんがく こ とお ほいく しごと
保育施設の見学や子どもたちとのふれあいを通して、保育の仕事
を見てみませんか。(当日は2つの保育園をまわります。) 保育の仕事
に少しでも興味がある人や将来の仕事について考えている人な
ど大歓迎です。

きかい さんか ほいく しごと たの みりょく はっけん
ぜひこの機会に参加して、保育の仕事の楽しさや魅力を発見して
みませんか！

にち じ せい ねん がつ はつか もく
日 時 令和8年8月20日(木)

じ ぶん じ ぶん
9時30分 ~ 16時30分



たい しょう ほいく きょうみ かんしん ちゅうがくせい こうこうせい
対 象 保育に興味・関心のある中学生と高校生

い が し ざいじゅう ちゅうがくせい こうこうせい
伊賀市在住の中学生・高校生

い が し ない ちゅうがっこう こうこう かよ かつ
伊賀市内の中学校・高校に通っている方

てい いん めいてい ど せんちゃくじゅん
定 員 15名程度(先着順)

もうしこみ き かん せい ねん がつ むいか げつ がつ いつか すい
申込期間 令和8年7月6日(月) ~ 8月5日(水)

もうしこみほうほう みぎ に じ げん
申込方法 右の二次元コードで →  お申込み用
二次元コード

と あ い が し やくしよ ほいくよう ち えん か ほいく き かがかり
お問い合わせ 伊賀市役所 保育幼稚園課 保育企画係

☎ 0595-41-0933

担当連絡先
伊賀市立上野総合市民病院 事務部 病院総務課 担当者名：上野、狩野 電話番号：0595-41-0065

～市民病院を身近に感じていただくために～
上野総合市民病院 オープンホスピタル職場体験会を開催します

1 発表事項の概要

上野総合市民病院で次のとおりオープンホスピタル職場体験会を開催します。

2 発表内容

- (1) 目的 病院を開放して、日頃の取組みや安全・安心な医療体制を知っていただき、地域の方とのより良い信頼関係を構築します。また、病院の仕事や雰囲気に触れることで、子どもの医療職への興味・関心を深め、将来の就職や進学の参考としてもらいます。
- (2) 日時 令和8年8月1日(土) 13時から15時まで
- (3) 場所 伊賀市四十九町831 上野総合市民病院1階
- (4) 参加(見込)人数 300人程度の参加を想定しています。
- (5) 内容 医療職9ブースによる職業体験を、スタンプラリー形式で実施します。
- ・看護師による血圧測定や聴診、一次救命処置等の体験
 - ・研修医によるシミュレーターを使った医療体験
 - ・医療技術職員による検査や医療機器操作、口コモチェック、薬の取り揃え等
- (6) 主催者 伊賀市立上野総合市民病院
- (7) その他 事前申込不要。誰でも参加できます。院内ではマスク着用をお願いします。

2026年度

伊賀市立上野総合市民病院

オープンホスピタル 職場体験会

スタンプラリーをしながら、いろんな職業を体験しよう。☆
参加いただいた方には、ささやかなプレゼントを用意しています。

体験内容

- ① 看護部 血圧測定、聴診、手指衛生、一次救命処置
- ② 医師 シミュレーターを使った医師体験
- ③ 臨床検査課 顕微鏡で細胞観察、検査体験、検査道具展示
- ④ 放射線技術課 超音波（エコー）装置操作体験
- ⑤ 栄養管理課 経口補水液作り、お菓子の砂糖の量当てクイズ
- ⑥ 地域医療連携室 社会福祉士のお仕事クイズ
- ⑦ リハビリテーション課 コドモのロコモチェック！
- ⑧ 臨床工学課 エコー体験、医療機器間違い探し
- ⑨ 薬剤課 薬の取り揃え、薬調べ

日時

令和8年8月1日(土)

13:00～15:00まで

事前申込不要

マスクの着用をお願いします

場所

伊賀市立上野総合市民病院 1階
〒518-0823 三重県伊賀市四十九町831



LIGA
ライガ

LINA
ライナ

後援

井村屋株式会社、株式会社マスヤ、株式会社ヤクルト本社
常盤薬品工業株式会社、ロート製薬株式会社 ほか ※順不同に表示しています。

お問合せ

伊賀市立上野総合市民病院

病院総務課

☎(0595)24-1111

裏面はスタンプラリー用になっていますので
当日ご持参ください。
※受付でも用意しますが無くなり次第、配布は終了します。

上野総合市民病院1階フロアマップ



駐車場

お仕事体験 スタンプラリー

病院の仕事を体験してスタンプを集めよう！
スタンプラリーの参加者には最後に景品をお渡しします。

※景品は、無くなり次第配布を終了します。

かんごぶ
看護部

いし
医師

りんしょうけんさ
臨床検査課

ほうしゃせんぎじゅつか
放射線技術課

えいようかんり
栄養管理課

ちいきいりょうれんけいしつ
地域医療連携室

か
リハビリテーション課

りんしょうこうかく
臨床工学課

やくざいか
薬剤課

担当連絡先
伊賀市健康福祉部地域包括支援センター 担当者名：津田、山本 電話番号：0595-22-9710

～安心して働ける職場環境づくりをめざして～
福祉職のための護身術講座を開催します

1 発表事項の概要

埼玉県川口市においてケアマネジャーが訪問先の利用者の家族に刺殺されるという痛ましい事件が発生しました。これは、決して他人事ではなく、訪問にはリスクが伴うものであることを再認識させられるものでした。

つきましては、市内福祉事業所に従事する福祉職を対象とした護身術講座を開催します。

2 発表内容

(1) 目的

訪問を主たる業務とする市内の福祉人材の不安を軽減し、いざという時に安全を確保できる技術の基礎を身に着ける。

(2) 日時

2026年7月13日(月) 13時30分～14時30分

7月24日(金) 10時30分～11時30分

(3) 場所

伊賀上野武道館 柔道場

(4) 参加(見込)人数

各回26人程度

(5) 内容

講師に昭道館合気道伊賀支部の川村祐生さんをお迎えして、合気道を用いた護身術の基礎を学びます。

(6) 主催者

伊賀市(事務局：健康福祉部地域包括支援センター 総務調整係)

(7) その他

市内の介護人材は著しく不足しており、本取組みは離職防止にもつながると考えております。

福祉職のための 護身術講座

訪問先で予期せぬ危険に直面したことはありませんか。本講座では、合気道の知識を学び、身を守るための基本的な護身術や危険回避の方法を学びます。



講師

昭道館合気道伊賀支部

川村 祐生 さん

各回 定員26人

(各事業所1人まで)

応募多数の場合は抽選により受講者を決定します。

申込期限 7月7日(火)

※動きやすい服装でご参加ください。

※水分補給や汗対策などは各自ご準備ください。

内容

- ・襲われない心構え
- ・今日からできる護身術
(離脱法・受け身など)

開催日

両日とも同じ内容です

2026年7月13日(月)

13:30 PM – 14:30 PM

13:15受付開始

2026年7月24日(金)

10:30 AM – 11:30 AM

10:15受付開始

場所

伊賀上野武道館

伊賀市小田町524

[お問合せ]

伊賀市地域包括支援センター

電話0595-22-9710

(資料No.5)

担当連絡先
地域力創造部文化振興課 担当者名：水谷・森 電話番号：0595-41-0400

能楽の祖「観阿弥」誕生の地伊賀上野
第43回上野城薪能を開催します

1 発表事項の概要

令和8年度開催の第43回上野城薪能の開催告知

昭和59年から続く「上野城薪能」は、伊賀上野城本丸広場に特設した能舞台で開催し、今年で43回目を数えます。

多くのファンに愛され、今や伊賀の秋の風物詩とも言える「上野城薪能」を今年も継承し開催いたします。

2 発表内容

(1) 目的

伊賀市が能楽の祖「観阿弥」誕生の地であることを内外に広め、本市のさらなる魅力の向上、文化芸術振興に資することを目的に実施するもの

(2) 日時

令和8年9月12日(土) 午後6時開演(午後5時15分開場)

(3) 場所

伊賀上野城本丸広場特設舞台

(雨天の場合は伊賀市文化会館に変更します)

(4) 定員

300席(S席指定100席、A席指定100席、自由席100席)

(5) 入場料 S席指定席(呈茶券付)3,500円、A席指定席2,000円、

自由席(一般1,500円、高校生以下700円)

(中学生以下先着30席無料 ※要整理券)

※チケット販売 7月19日(日) 午前9時から

購入場所：伊賀市文化会館、青山ホールほか、teket(電子チケットチケット)

残席がある場合のみ会場にて当日券を販売します。

(6) 番組

きたりゅう 喜多流能楽師 おさだ 長田 あきら 郷氏による まいばやし 舞囃子 あたか 安宅

いずみりゅう 和泉流狂言 こぶうり 昆布売、長田氏による 能の話、喜多流能 つねまさ 経政

※開場後の舞台上で「こども能楽教室」の受講生による「こども仕舞^{しまい}」と喜多流門下生による「仕舞」が披露されます。

(7) 主催者

上野城薪能実施委員会（委員長 伊賀市長 稲森 稔尚）

- 3 特記事項（参加要領や取材時の注意事項、県等と同時発表の場合など、特記事項があれば記載願います）

取材時のフラッシュ撮影はご遠慮ください。

第43回上野城

薪能

TAKIGI NOH

能楽の祖 観阿弥
誕生の地 伊賀上野

◆ 舞囃子 安宅
◆ 和泉流 狂言 昆布売
◆ 喜多流 能 経政

2026年

9月12日(土)

開場 17:15 (こども仕舞・仕舞)

開演 18:00 (火入れ式～)

定員 300名 呈茶時間 16:00～17:45

入場料 (税込)

【指定席】S席呈茶券付(100席) 3,500円 A席(100席) 2,000円 【自由席】一般1,500円 高校生以下700円

※座席区分の詳細についてはホームページでご確認ください。※下記の3ホールで電話予約可能です。

※中学生以下は先着30名無料招待 (座席は自由席です。下記の3ホールで整理券を8月30日⑥まで発行します)。

※中学生以下は保護者同伴に限りです。

チケット発売日 7月19日⑥ 9:00～

チケット取扱 伊賀市文化会館・青山ホール・エナジーウィズホール・電子チケットteket

【注意事項】

※ご購入、ご予約いただきましたチケットのキャンセルおよび変更はできません。

※荒天等により中止する場合があります。

※開演後に中止となった場合、払い戻しは行いません。

【主催】上野城薪能実施委員会

【後援】三重県博物館協会・伊賀市教育委員会

【助成】公益財団法人岡田文化財団

◆上野城薪能は、伊賀市ふるさと応援寄附金を活用して実施しています。

◆この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施します。

お問合せ 公益財団法人伊賀市文化都市協会 ☎0595-22-0511

伊賀上野城本丸広場

(三重県伊賀市上野丸之内106-3)

※雨天時 伊賀市文化会館 さまざまホール (三重県伊賀市西明寺3240番地の2)

※雨天時の会場変更については、ホームページをご覧ください。

teket



<https://teket.jp/5744/70764>

【アクセス・駐車場】

※無料臨時駐車場 (上野西小学校グラウンド) または周辺の市営駐車場をご利用ください。

※詳細: 右記「第43回上野城薪能」のホームページをご覧ください。

<https://www.bunto.com/?p=28842>

※駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



★ホームページにて、当日の公演会場をお知らせします。

<https://www.bunto.com>



第43回 上野城薪能 番組

こども仕舞・仕舞

火入れ式

市長挨拶

舞囃子

安宅

長田

郷

大鼓

河村裕一郎

笛

山村

友子

狂言

昆布売

大名

井上松次郎

昆布売

井上 蒼大

後見

小林 丈隼

休憩15分

能の話

長田

郷

能シテ

経

平経政の霊

松井

俊介

政

ワキ 行慶

飯富

雅介

大鼓

河村裕一郎

笛

山村

友子

小鼓

後藤嘉津幸

後見

平塚 昭子

地謡

中西 勤
福田 勝
長田 郷
吉村 有哉

伊賀の人

観阿弥清次 (一三三三〜一三八四)

能楽を大成した観阿弥は元弘三(一三三三)年

五月、伊賀国・上島次郎左衛門元成の

三男として生まれたとされる。

母は河内国南朝の忠臣・楠木正成の姉

または妹とされる。

大和猿楽四座の一つの結崎座を結成、

後に猿楽に田楽能や曲舞等の長所を取り入れ、

能の音曲を改革して能の基礎を確立した。

子・世阿弥と共に室町幕府三代将軍

足利義満の庇護を受け、創立間もない観世座を

能界の主流にまで育てあげた。

元中元(一三八四)年、駿河国一之宮、

浅間神社での興行の後、客死した。(五十二歳)

特別御協賛

日合通信電線株式会社

DMG森精機株式会社

公益財団法人伊賀文化産業協会

三重中央開発株式会社

ロート製薬株式会社

上野テクノセンター

御協賛

伊賀上野ライオンズクラブ

一般社団法人伊賀上野観光協会

東部地域住民自治協議会

上野西部地区住民自治協議会

公益財団法人伊賀市文化都市協会

上野文化美術保存会

(敬称略)

担当連絡先
人権生活環境部 人権政策課
担当者名：島袋
電話番号：内線 2611

人権啓発パネル展を開催します

(1) 目的

毎月テーマを変えてパネル展を開催し、より多くの市民に人権啓発パネル等を見てもらうことで、さまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。テーマもそれぞれ違いますので、ひとりでも多くの市民の方に興味を持っていただければと思います。

(2) 展示内容

①人権政策課「人権啓発パネル展」

1989 年、すべての子どもの権利を定めた「子どもの権利条約」が制定されました。これは「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の4つの原則から成り立っています。子どもの意見に耳を傾け、話したい、聞いてほしいと思ってもらえるようにすることが大切です。

「寝た子を起こすな論」という、そっとしておけば次第に差別はなくなっていくという考え方があります。しかし、差別を助長するような言動や行動、書き込みなどがある限り、この問題が消滅することは ありません。差別をなくすために主体的に行動する姿をパネルで紹介します。

テーマ：「こどもの権利①」「部落差別（同和問題）①」(チラシ添付)

期 間：7月1日(水)～7月8日(水) 7月21日(火)～7月30日(木)

平日のみ午前8時30分～午後5時15分

場 所：伊賀市役所 本庁舎3階フロア (伊賀市四十九町 3184 番地)

②寺田市民館「じんけん」パネル展

1945 年 3 月末、米軍が沖縄県慶良間諸島に上陸し、「鉄の暴風」と呼ばれた沖縄戦が始まりました。沖縄県民の 4 人に 1 人が亡くなったとも言われるこの戦いを、資料とともに振り返ります。

テーマ：「沖縄戦」(チラシ添付)

期 間：7月3日(金)～7月30日(木) 平日のみ 午前9時～午後5時

※7月14日(火)・21日(火)は午後7時30分まで延長

場 所：寺田教育集会所 第1学習室(伊賀市寺田 225 番地)

③いがまち人権センター「いがまち人権パネル展」

教科書無償化運動は、1960 年代初頭に被差別部落の母親たちが立ち上がった運動を契機として全国に広がりました。経済的困窮と厳しい差別に直面していた家庭の子どもたちに「教科書を与え、学ばせたい」という切実な願いが発端となり、教育の機会均等と憲法 26 条が保障する義務教育無償化の実現へと結びついた歴史的成果です。その結果、現在、日本全国の子どもたちが教科書を無償で受け取ることができ、等しく学べる世の中になりました。

テーマ：「教科書無償化運動と部落差別」(チラシ添付)

期 間：7月7日(火)～7月23日(木) 平日のみ 午前9時～午後5時

※7月9日(木)・16日(木)・23日(木)は午後7時30分まで延長

場 所：いがまち人権センター(伊賀市柘植町 8898 番地)

じんけんけいはつばねるてん 人権啓発パネル展

【 7 月 の テ ー マ 】

① 「部落差別(同和問題)①」

「寝た子を起こすな論」という、そっとしておけば次第に差別はなくなっていくという考え方があります。しかし、差別を助長するような言動や行動、書き込みなどがある限り、この問題が消失することはありません。差別をなくすために主体的に行動する姿をパネルで紹介します。

② 「子どもの人権①」

1989年、すべての子どもの権利を定めた「子どもの権利条約」が制定されました。これは、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の4つの原則から成り立っています。子どもの意見に耳を傾け、話したい、聞いてほしいと思ってもらえるようにすることが大切です。

てんじばしょ
【展示場所】

ほんちようしゃ かい きたがわ え れ べ - た - ほ - る
①本庁舎 3階 北側エレベーターホール

ほんちようしゃ かい こくちようえつらんしつ へきめん
②本庁舎 3階 国調閲覧室 壁面

てんじきかん
【展示期間】

がっ にち すい がっ にち もく
7月1日(水) ~ 7月30日(木)

と あ
【問い合わせ】

じんけんせいさくか でんわ ないせん
人権政策課 TEL 0595-22-9683 (内線2611)

た てんじ
【その他展示】

あやまししよ さいがい じんけん あおやまししよ こ けんり
阿山支所(災害と人権) 青山支所(子どもの権利②)

にしつげちくしみんせんたー いんたーねっと じんけん
西柘植地区市民センター(インターネットと人権①)

てんじきかん がっ にち げっ がっ にち きん
【展示期間】7月6日(月) ~ 7月17日(金)

てらだし みんかん

てん がつ

寺田市民館「じんけん」パネル展7月

おき なわ せん 沖 縄 戦

ねん がつまつ べいぐん おきなわけんけらましょとう じょうりく てつ
1945年3月末、米軍が沖縄県慶良間諸島に上陸し、「鉄の
ぼうふう よ おきなわせん はじ おきなわけんみん にん ひとり
暴風」と呼ばれた沖縄戦が始まりました。沖縄県民の4人に1人
な い たたか しりょう ふ かえ
が亡くなったとも言われるこの戦いを、資料とともに振り返ります。

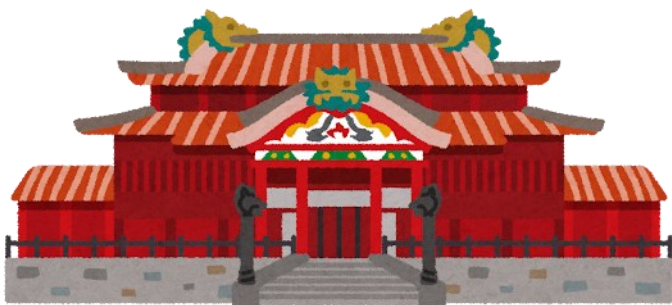
ばしよ てらだきょういくしゅうかいしょ だい がくしゅうしつ
場所：寺田教育集会所 第1学習室

にちじ がつみっか きん にち もく
日時：7月3日(金)～30日(木) 9:00～17:00

えんちょうび がつじゅうよっか か にち か
延長日：7月14日(火)・21日(火)

てんじ

＊19:30まで展示しています。



と あ さき てらだし みんかん
お問い合わせ先:寺田市民館
TEL/FAX 23-8728

じんけん ば ね る てん いがまち人権パネル展

きょうかしよむししょうかうんどう 「教科書無償化運動 ぶらくさべつ と部落差別」

きょうかしよむししょうかうんどうは、1960年代初頭に被差別部落の母親たちが立ち上がった運動を契機として全国に広がりしました。経済的困窮と厳しい差別に直面していた家庭の子どもたちに「教科書を与え、学ばせたい」という切実な願いが発端となり、教育の機会均等と憲法26条が保障する義務教育無償化の実現へと結びついた歴史的成果です。その結果、現在、日本全国の子どもたちが教科書を無償で受け取ることができ、等しく学べる世の中になりました。

かつ じんけん へいわ てー 《7月の人権・平和デー》

- ついたち あいぬぶんかしんこうほうしこう ねん
1日 アイヌ文化振興法施行(1997年)
- よつか じんけんきょういく こくねん ねん かん こくないこうどうけいかくさくてい ねん
4日 人権教育のための国連10年に関する国内行動計画策定(1997年)
- ようか か さべつ きょうちゆうしゅうかん
8日~14日 いがまち差別をなくす強調週間
- とおか どうわたいさくじぎょうとくべつそちほうしこう ねん
10日 同和对策事業特別措置法施行(1969年)
- にち せかい ゆー すぎのうてー
15日 世界ユース技能デー
- にち せいどういつせいしやうがいしや せいべつ と あつが とくれい かん ほうりつこうふ しこう ねん
16日 性同一性障害者の性別の取り扱いの特例に関する法律公布/施行(2004年)
- にち ねる そん まん であろくさいてー
18日 ネルソン・マンデラ国際デー
- にち じよし たい けいたい さべつ てっばい かん じょうやくはっこう ねん
25日 女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約発効(1985年)
- にち こくさいふれんどしっふ てー じんしんとりひきはんたいせかい てー
30日 国際フレンドシップ・デー / 人身取引反対世界デー

ゆうじん・ちじんをさす あ がくしゅう ふか
友人・知人を誘い合って学習を深めてください。心よりお待ちしております

期 間: 2026年7月7日(火)~23日(木) 午前9時~午後5時

※土・日・祝は休館します。

※9日(木)、16日(木)、23日(木)は午後7時30分まで延長します。

場 所: いがまち人権センター(まえがわ隣保館)

展示形式: 企画パネル

展示会場: 〒519-1402 伊賀市柘植町8898番地

伊賀市人権生活環境部同和課

いがまち人権センター(0595)45-4482

(最寄の I C) 名阪国道『上柘植』I C より、車で約3分

担当連絡先
地域力創造部文化振興課
担当者名：井田
電話番号：0595-41-0400

伊賀市本庁舎アート情報（7月展示）について

＜発表内容＞

伊賀市本庁舎を利用して、絵画等の展示場所を市民に提供することと、市民の誰もが文化芸術に触れることができる場所を提供するために、本庁舎4階に市民ミニギャラリーを設置し、作品を展示しています。

今月の展示は次のとおりです。

また、多くの皆さんに文化芸術に触れ親しんでいただくため、本庁舎1階にも、美術作品や生花を展示します。

(1) 展示場所 伊賀市本庁舎4階 市民ミニギャラリー
1階 玄関横

(2) 展示期間 7月1日(水)～7月31日(金)
午前8時30分～午後5時15分(市役所の開庁時間に準ずる。)
※準備・撤去の都合により展示のない時間帯が生じる場合があります

(3) 展示内容

○【4階市民ミニギャラリー】
かいしめん うえのこうこうびじゅつぶ かいがさくひんてん
上野高校美術部 絵画作品展

○【1階玄関横】
かいげんかんよこ
いがしきそうさくひんてんじ
伊賀市寄贈作品展
しょうが あきづきあきら さくひんてん
書画 穂月明 作品展

かどう いが かどうきょうかい
○華道(伊賀華道協会)

6月29日	～	7月3日	さがごりゅう 嵯峨御流
7月6日	～	7月10日	さがごりゅう 嵯峨御流
7月13日	～	7月17日	いけのぼう 池坊
7月21日	～	7月24日	いけのぼう 池坊
7月27日	～	7月31日	いけのぼう 池坊

(4) 主 催 者 伊賀市 地域力創造部 文化振興課